

# 悪性リンパ腫の内用療法

## —ゼヴァリン®による治療の適応と実施手順—

### 1. 治療の対象となるための条件

- CD20 陽性の低悪性度 B 細胞リンパ腫
- 腫瘍径 5cm 未満
- リツキサンの治療後の再発または残存
- 前治療 3 レジメン以下
- 骨髄浸潤 < 25%
- 外照射の既往なし
- 腎不全、妊娠なし
- 好中球 > 1,200
- 血小板 > 100,000

### 2. 説明と同意)

### 3. 治療スケジュール

				翌週
/ (水)	/ (木)	/ (金)		/ (水)
In ゼヴァリン投与	20h 撮影	48h 撮影・判定		Y ゼヴァリン投与

#### In ゼヴァリンによる体内分布の評価

- ・ 病棟でリツキサン投与 (PM2 時までに終了)
- ・ 核医学検査室で In ゼヴァリンを標識調整
- ・ In ゼヴァリンを投与 (PM2:30 ごろ)
- ・ 全身撮影し In ゼヴァリンの画像判定 (適格・不適格)
- ・ 核医学検査室から Y ゼヴァリンをオーダー

#### Y ゼヴァリンによる治療

- ・ 病棟でリツキサン投与 (PM2 時までに終了)
- ・ 核医学検査室で Y ゼヴァリンを標識調整
- ・ Y ゼヴァリンを投与 (PM2:30 ごろ)

(体重 \_\_\_\_\_ kg、血小板 \_\_\_\_\_ 万/mm<sup>3</sup>)